

2021年度までの入学者のための2022年度の単位読替え表（2022年4月、情報学群情報科学類）

標準 配当	旧課程科目		新課程科目		読替え方法	余剰単位の処理
	科目	単位	対応する科目	単位		
3,4	オートマトンと形式言語 (GB21601)	2	「オートマトンと形式言語」 (GB20401)	2	卒業判定の際には履修時の 科目コードが使用される (*3)	—
3,4	プログラム理論 (GB21111)	1	「プログラム理論」 (GB20501)	1		
3,4	プログラミングチャレンジ (GB21802)	2	「プログラミングチャレンジ」 (GB20602)	2		
3,4	プログラム言語処理 (GB31301)	2	「プログラム言語処理」 (GB30504)	2		
3,4	ソフトウェア工学 (GB31501)	2	「ソフトウェア工学」 (GB30601)	2		
3,4	プログラム言語論I (GB20111)	1	「プログラム言語論」 (GB21201)	1		

2020年度までの入学者のための2022年度の単位読替え表（2022年4月、情報学群情報科学類）

標準 配当 学年	旧課程科目		新課程科目		読替え方法	余剰単位の処理
	科目	単位	対応する科目	単位		
1	プログラミング入門	3	「プログラミング入門A」 「プログラミング入門B」	2 1	左記の2科目とも履修すること	—

2018年度までの入学者のための2022年度の単位読替え表（2022年4月、情報学群情報科学類）

標準 配当	旧課程科目		新課程科目		読替え方法	余剰単位の処理
	科目	単位	対応する科目	単位		
1	線形代数Ⅰ	2	「線形代数A」 (*1)	2		—
1	線形代数Ⅱ	2	「線形代数B」 (*1)	2		—
1	解析学Ⅰ	2	「微分積分A」 (*1)	2		
3,4	解析学Ⅱ	2	「微分積分B」 (*1)	2		
3,4	解析学Ⅲ	2	「微分方程式」	2		—
1	コンピュータリテラシ	2	共通科目「情報リテラシー（講義）」（新課程科目） 共通科目「データサイエンス」	1 2	左記の2科目とも履修すること	旧課程科目の単位数を越えて履修した単位数は、「専門科目・選択科目・GB1で始まる科目」として卒業要件を充足するために使うことができる。
1	情報科学概論Ⅰ	2	専門導入科目「知能と情報科学」 専門導入科目「計算と情報科学」 専門導入科目「システムと情報科学」 専門導入科目「情報科学概論」	1 1 1 1	左記の4科目から2単位以上を履修すること(*2)	
2	情報科学概論Ⅱ	2	専門導入科目「知能と情報科学」 専門導入科目「計算と情報科学」 専門導入科目「システムと情報科学」 専門導入科目「情報科学概論」	1 1 1 1	左記の4科目から2単位以上を履修すること(*2)	
1	(2018年度までの) プログラミング入門B	3	(2021年度)「プログラミング入門A」 (2021年度)「プログラミング入門B」	2 1	左記の2科目とも履修すること	
2	システムプログラミング序論	3	「コンピュータとプログラミング」	3		—
2	論理回路実験	1.5	「論理回路演習」	2		
3	Mathematics for Computer Science	2	「Computer Science in English B」	2		—

(\*1) これらの科目は、情報科学類以外の学類でも開設されるが、原則として情報科学類開設の科目を履修すること。

(\*2) 同じ科目を情報科学概論Ⅰと情報科学概論Ⅱとの両方に読み替えることはできない。

また、「知能と情報科学」「計算と情報科学」「システムと情報科学」「情報科学概論」の4科目全てを、情報科学概論Ⅰと情報科学概論Ⅱの2科目に読み替えることができる。

(\*3) 卒業判定時に、必要に応じて科目コードの変更前後の科目として読み替えることができる。